SONY

3-867-515-**01**(1)

カセットプレーヤー

取扱説明書・保証書

Operating Instructions/xxxx

お買い上げいただきありがとうございます

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

WM-EX600 WALKMAN

Sony Corporation ©1999　Printed in Malaysia

カセットプレーヤー
WM-EX600

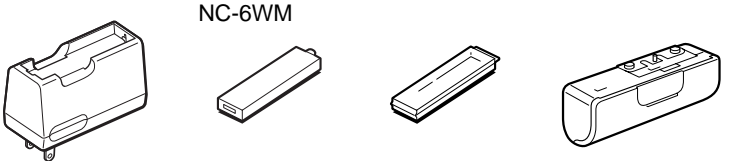
主な特長

- 充電式電池とアルカリ乾電池（別売り）の併用で約50時間再生ができる、**スタミナタイプ**。
- 16倍速の高速サーチで、前後9曲の頭出しをするAMS。
- お気に入りの曲を繰り返し聞ける1**曲リピート**。
- テープ再生時に約12秒以上の無音部分が続くとテープを自動的に早送りして次の曲を再生する、**ブランクスキップ**。
- より進んだ音もれ対策－**快適音量**AVLS。
- カセットぶたがしっかり閉まる、**ダブルロック機構**。

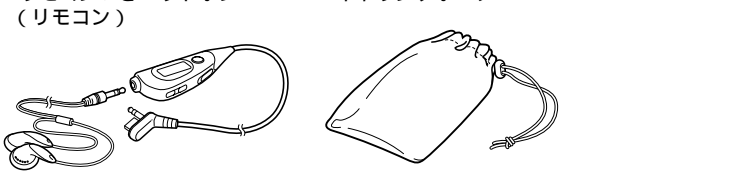
付属品を確かめる

●充電器

●充電式ニカド電池 NC-6WM

●充電池ケース

●乾電池ケース

●リモコンつきヘッドホン（リモコン）

●キャリングポーチ

●取扱説明書・保証書
●ソニーご相談窓口のご案内

安全のために

⚠危険

- 付属の充電式電池を持ち運ぶときは、必ず付属の充電池ケースに入れてください。ケースに入れずにコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管すると、電池の＋と－がショートし、発熱することがあります。
- 乾電池や乾電池ケースはコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。乾電池の＋と－、または乾電池ケースの端子が金属でつながるとショートし、発熱することがあります。

リモコンつきヘッドホンについて
付属のリモコンに別売りのヘッドホンを接続する場合は、ステレオミニプラグのものをお使いください。
マイクロプラグのものは使えません。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

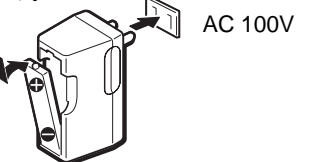
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

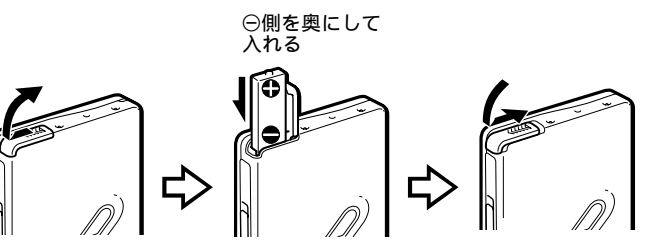
部品の保有期間について
当社ではカセットプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものです。

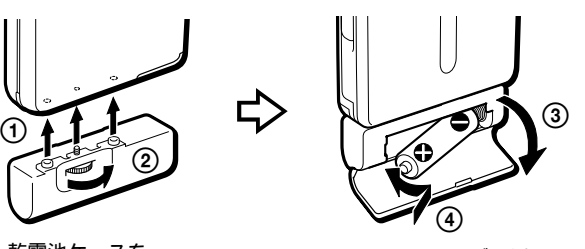
準備する

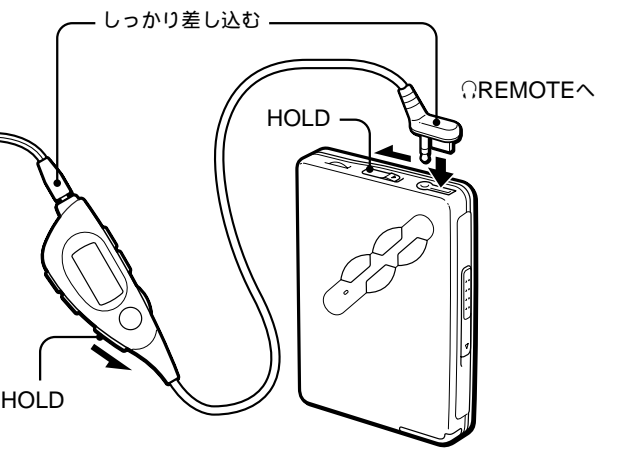
お買い上げ時には、まず充電式電池を充電してください。

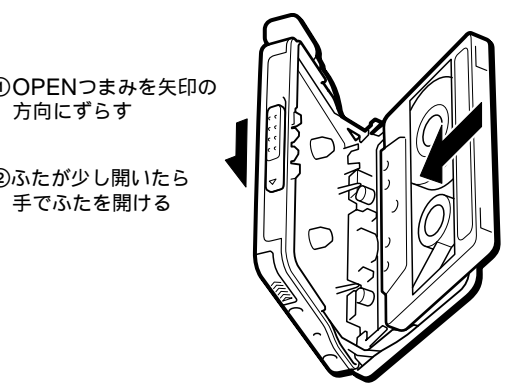
1 充電式電池を充電する

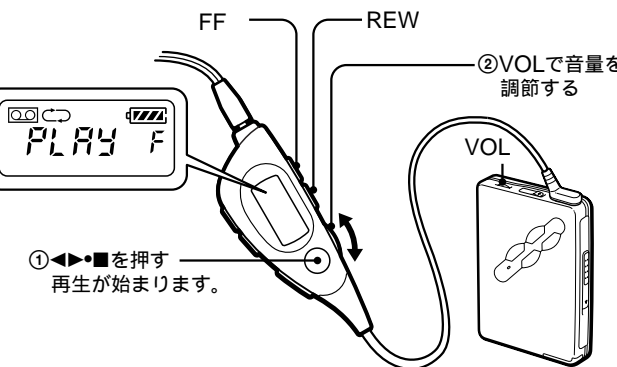
約3時間で充電完了です。

充電式電池は約300回充電できます。

2 充電式電池を入れる

乾電池で使うときは

別売りの単3形乾電池（1本）を入れます。
充電式電池と一緒に使うと長時間再生ができます。

乾電池はソニーアルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

3 リモコンをつなぎ、ホールドを解除する

テープを聞く

TYPE I (ノーマル)、TYPE II (ハイポジション)、TYPE IV (メタル) のテープを自動的に判別し、再生します（オートテープセレクター機能）。

1 カセットを入れる

2 再生する (リモコンで操作する)

リモコンで音量調節するときは、本体のVOLつまみを6程度にします。
本体で音量調節するときは、リモコンのVOLつまみを最大にします。

ヘッドホンの正しい装着方法
耳にぴったり合わないときや、音のバランスが不自然なときは、おさまりのいい位置に調節してください。

その他のテープ操作

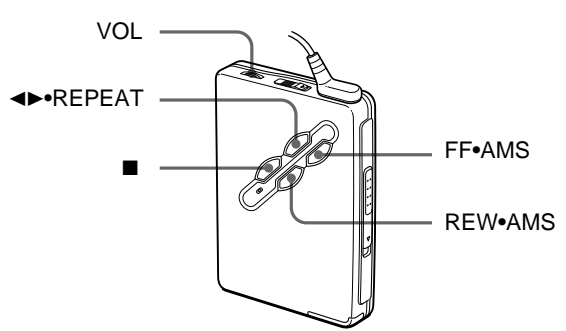
操作	押すボタン	動作の確認音(リモコン表示)
再生面の切り換え	再生中に◀▶•■を2秒以上	ふた側(FWD)の面スタート ピ(「F」) 本体側(REV)の面スタート ピピ(「R」)
停止	再生中に◀▶•■を1回	ピ
早送り*	停止中にFF	ピ(「FF」が点灯)
巻き戻し*	停止中にREW	ピ(「REW」が点灯)
聞いている曲を繰り返し再生（1曲リピート）	再生中に◀▶•■をすばやく2回（解除するには1回押す）	ピピーピ（「REP」点灯） 巻戻し中はピピーピを繰り返す (「REP」点滅)
早送りして反対面を再生（スキップリバース）	停止中にFFを2秒以上	ピ→ピ→ピ、ピ、… (「FF」が点滅)
巻き戻して最初から再生（オートプレイ）	停止中にREWを2秒以上	ピ→ピ→ピピ、ピピ、… (「REW」が点滅)

*早送り・巻き戻し中に◀▶•■ボタンを押すと再生状態になります。

上記以外のテープ操作は、「テープを聞く－応用」をご覧ください。

カセットぶたを開けるときは、テープが停止していることを確認してください。動作中にカセットぶたを開けると、テープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。

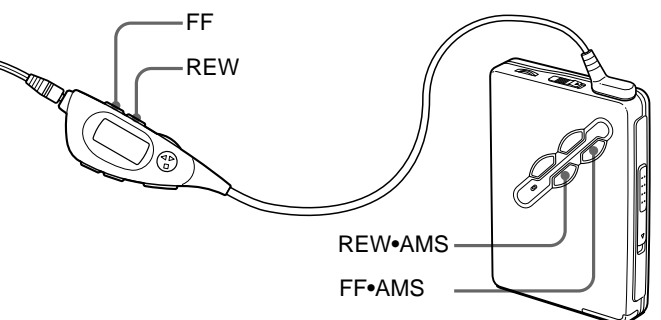
▶テープを聞く－応用

本体で操作する

操作	押すボタン	動作の確認音
再生	◀▶•REPEAT	ふた側(FWD)の面スタート ピ 本体側(REV)の面スタート ピピ
再生面の切り換え	再生中に◀▶•REPEAT	ふた側(FWD)の面スタート ピ 本体側(REV)の面スタート ピピ
停止	■	ピ
早送り	停止中にFF•AMS	ピ
巻き戻し	停止中にREW•AMS	ピ
聞いている曲を繰り返し再生（1曲リピート）	再生中に◀▶•REPEATを2秒以上（解除するにはもう1度押す）	ボタンを押したときと巻き戻し中にピピーピ（巻き戻し中は繰り返す）
早送りして反対面を再生（スキップリバース）	停止中にFF•AMSを2秒以上	ピ→ピ→ピ、ピ、···
巻き戻して最初から再生（オートプレイ）	停止中にREW•AMSを2秒以上	ピ→ピ→ピピ、ピピ、···

音量を調節するには

VOLつまみで調節します。本体で音量を調節するときは、リモコンのVOLつまみは最大にします。

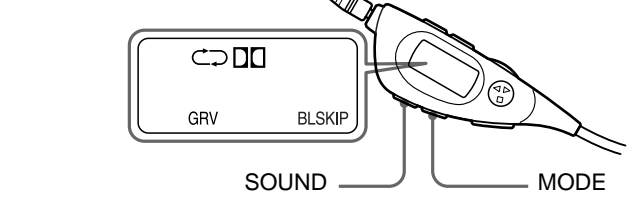
上記以外のテープ操作は、「いろいろな聞きかたをする」をご覧ください。

いろいろな聞きかたをする

❒ 好きな曲を頭出しする（AMS—オートミュージックセンサー）

再生中にFF•AMSまたはREW•AMS (リモコンではFFまたはREW)を、とばしたい曲の数だけ押します。
最大9曲までとばすことができます。

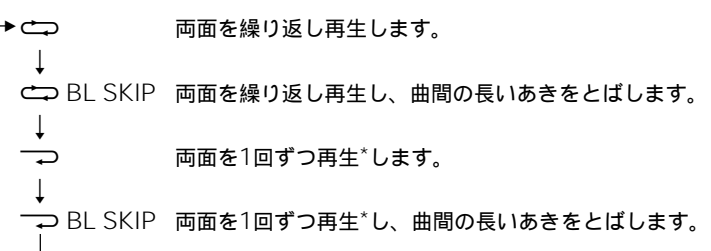
操作	押すボタン	動作の確認音
早送りして何曲か先の曲を再生	再生中にFF•AMSをとばしたい曲数押す	ピ→あと1曲になるとピッピー、ピッピー、…
巻き戻して何曲か前の曲を再生	再生中にREW•AMSをとばしたい曲数押す	ピ→あと1曲になるとピピッピー、ピピッピー、…

AMS、1曲リピートが正しく動作しないことがあります

- AMSや1曲リピート機能では曲間の4秒以上のあき（無音部分）を見つけて頭出しをしています。あきが4秒未満のときや曲間に雑音があるとき、曲の直前や直後にボタンを押したときは、頭出しができないことがあります。また、曲中に音の小さい部分や長い無音部分があると、そこで頭出しをすることがあります。
- AMSや1曲リピート中に頭出しができないことがありますが、故障ではありません。詳しくは「故障かな？」をご覧ください。

❒ テープ走行のしかたを選ぶ（テープの走行方法とブランクスキップ）

テープの走行方法（⊂⊃ または ⊃）と、ブランクスキップ機能の入/切を選ぶことができます。
ブランクスキップ機能が働いているときは（「BL SKIP」点灯）、曲間の長いあきをとばして次の曲の頭出しをします。

MODEボタンを押して、走行方法を選びます。

⊂⊃　両面を繰り返し再生します。
↓
⊂⊃ BL SKIP　両面を繰り返し再生し、曲間の長いあきをとばします。
↓
⊃　両面を1回ずつ再生*します。
↓
⊃ BL SKIP　両面を1回ずつ再生*し、曲間の長いあきをとばします。

* 本体側の面から始めたときは、本体側の面のみを再生します。

ブランクスキップが正しく動作しないことがあります

- ブランクスキップでは曲間に12秒以上のあきを見つけると、早送りして次の曲を再生しています。録音した機器によっては曲間のあきが完全な無音部分にならないために、ブランクスキップが動作しないことがあります。また、小さい音が長く続く部分があると、曲の途中でも早送りすることがあります。その場合には、MODEボタンを押し、ブランクスキップを解除してください。
- 各面の始めの無音部分が10秒以下の場合、最初の曲がとばされてしまい再生されないことがあります。その場合には、ブランクスキップを解除してください。
- ブランクスキップ中に無音部分で再生を始めることがありますが、故障ではありません。詳しくは「故障かな？」をご覧ください。

❒ ドルビー* B NRで録音したテープを聞く

ᗡᗞマークが点灯するまでSOUNDボタンを押したままにします。録音の特性にあわせた再生ができます。ドルビーB NRを使わずに録音したテープの場合にはᗡᗞが消灯するまでSOUNDボタンを押したままにします。

* ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
ドルビー、DOLBY及びダブルD記号ᗡᗞはドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。

❒ 好みの音に調節する

SOUNDボタンを繰り返し押します。押すごとに表示が次のように切り換わります。

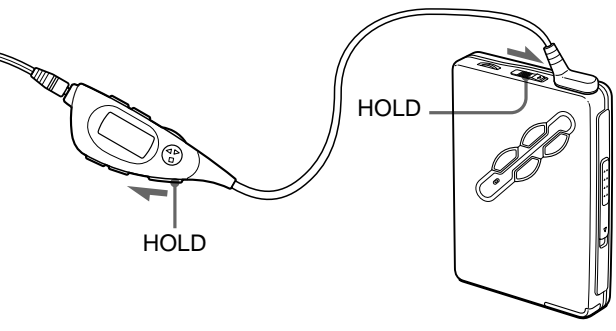
表示	音質
表示なし	通常の音質
RV	REVIVE(リバイブ)：高音を強調 (古いテープなど高音にメリハリがないテープを再生するとき)
MB	MEGA BASS (メガベース): 低音を強調
GRV	GRV (グルーブ): 低音をより強調

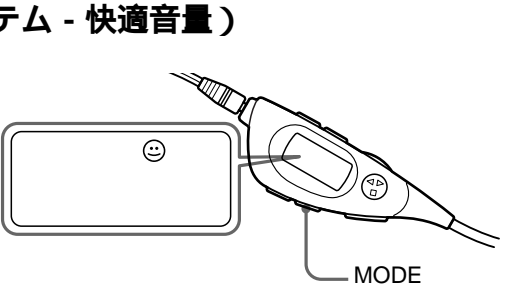
GRVにしたときに音がひずんだように聞こえる曲では、本体の音量を下げるか、他の音質を選んでお聞きください。

テープ走行方法、ブランクスキップ、ドルビーB NR、SOUNDの設定は電池を交換するまで記憶されています
電池を交換すると解除されます。

ご注意
- 早送り、巻き戻し中はMODEボタンとSOUNDボタンは使えません。

▶その他の機能を使う

誤操作を防ぐ（ホールド機能）

本体またはリモコンのHOLDスイッチを矢印の方向にずらして、それぞれの誤操作を防ぎます。

音もれを抑え耳にやさしい音にする（AVLS－オート・ボリューム・リミッター・システム－快適音量）

☺マークが点灯するまで、MODEボタンを押したままにします。

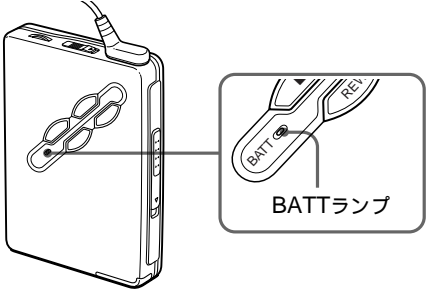
AVLSを解除するには

☺マークが消灯するまでMODEボタンを押したままにします。

AVLSの設定は電池を交換するまで記憶されています
電池を交換すると解除されます。

ご注意
- 早送り、巻き戻し中はMODEボタンは使えません。

▶電源

乾電池•充電式電池の取り替え時期は

電池が消耗すると、本体のBATTランプとリモコンの表示でお知らせします。テープ走行が不安定になったり、雑音が多くなったあと、自動的にテープは停止します。
乾電池は新しいものと交換し、充電式電池は充電し直してください。
乾電池は、ソニーアルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

電池の残量がなくなってくると、表示でお知らせします(電池交換お知らせ機能)

リモコン表示	▮▮▮	→	▮	→	（点滅）
本体BATTランプ	●	→	（点滅）	→	○
意味	残量は充分です。		残量が少なくなってきました。		電池が消耗しています。しばらくすると、本体の動作が止まります。

ご注意
- 100%充電されていない充電式電池を入れても、本体のBATTランプが点灯したり、リモコンの残量表示がすべて点灯することがありますが、充電量（充電時間）が少なければ、持続時間は短くなります。
- 早送りや巻き戻し中、または極端に温度が低い場所で使用しているときは、残量が少なく表示されることがあります。

電池の持続時間　(EIAJ*)

使用電池	テープ再生時
充電式ニカド電池NC-6WM (100%充電にて)	約12時間
ソニーアルカリ乾電池LR6 (WM)	約39時間
充電式ニカド電池とソニーアルカリ乾電池の併用	約50時間

*EIAJ (日本電子機械工業会)規格による測定値です。
(ソニーHFシリーズカセットテープ使用)

ご注意
- 電池持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。
- マンガン乾電池や消耗した乾電池・充電式電池でご使用になると、ブランクスキップ、AMSや1曲リピートが正しく動作しない場合があります。新しいアルカリ乾電池に交換するか、充電式電池を充電してください。

▶その他

お手入れ

よい音でテープを聞くために

10時間程度使ったら、別売りのクリーニングカセット(CHK-1W)でヘッド、ピンチローラーをきれいにしてください。

クリーニングカセットは指定のものをお使いください
他のクリーニングカセットを使うと故障の原因となることがあります。

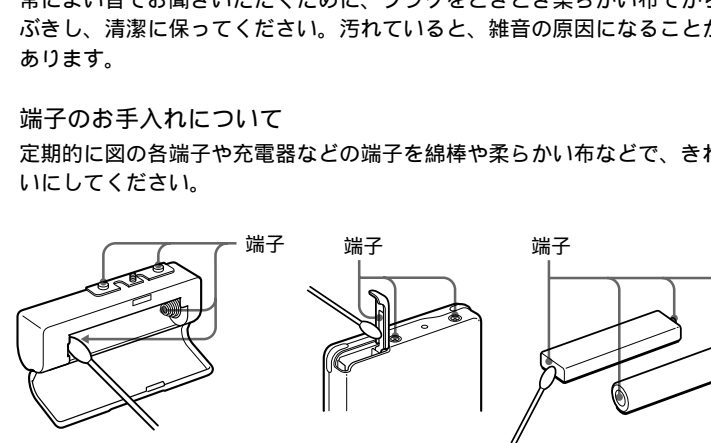
本体表面が汚れたときは

水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナーやベンジン、アルコールは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

ヘッドホンおよびリモコンのプラグのお手入れについて

常によい音でお聞きいただくために、プラグをときどき柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。汚れていると、雑音の原因になることがあります。

端子のお手入れについて

定期的に図の各端子や充電器などの端子を綿棒や柔らかい布などで、きれいにしてください。

使用上のご注意

充電について

- 付属の充電器では指定の電池以外は充電しないでください。
- お買い上げ時や長い間使わなかった充電式電池は、持続時間が短いことがあります。これは電池の特性によるもので、数回使えば充分充電されるようになります。
- 充電が終わったら、早めに充電器をコンセントから抜いてください。長時間差したままにすると、電池の性能を低下させることがあります。
- 充電中は充電器や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。

日本国内での充電式電池の廃棄について

このマークはニカド電池のリサイクルマークです。

Ni-Cd

この製品は、ニカド電池を使用しています。ニカド電池はリサイクルできる貴重な資源です。ニカド電池の交換および、ご使用済みの製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってニカド電池リサイクル協力店へご持参ください。

海外での充電式電池の廃棄について

各国の法規制にしたがって廃棄してください。

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- リモコンやヘッドホンのコードを強く引っぱらないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
  - 温度が非常に高いところ(60℃以上)。
  - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  - 窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。
  - 風呂場など湿気の多いところ。
  - 磁石、スピーカー、テレビなど磁気を帯びたものの近く。
  - ほこりの多いところ。
- 温度が高いところ(40℃以上)や低いところ(0℃以下)では液晶表示が見にくくなったり、表示の変わりかたがゆっくりになることがあります。常温になればもとに戻ります。
- 長い間本機を使わなかったときは、一度本機を数分間再生状態にしてからお使い始めください。
- 動作中はカセットぶたを開けないでください。テープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。テープがたるんでしまったときは、必ずたるみを取ってから使用してください。
- 長時間テープについて
  90分をこえるテープは非常に薄く伸びやすいので、こきざみな走行、停止、早送り、巻き戻しなどを繰り返さないでください。テープが機械に巻き込まれる場合があります。
- 付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはお客様ご相談センターにご相談ください。

ヘッドホンについて

付属のヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。
雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

リモコンについて

付属のリモコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモコンで本機の操作はできません。

万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

故障かな？

故障とお考えになる前に、次のような点をご確認ください。

症状	原因	処置
ブランクスキップ、AMS、1曲リピートが正しく動作しない	**消耗した充電式電池または乾電池を使っている。マンガン乾電池を使っている。(ブランクスキップやAMSなどは再生と比べて電流を多く消費し、電圧が低下するためです。)**	**充電式電池を充電する。乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。**
「ピピピピ」とエラー音が鳴り、操作できない	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。
操作できない	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。
	本体またはリモコンのホールド機能が働いている。	ホールドを解除する。
「ピピピピピピピピ」とエラー音が鳴り、テープ操作ができない	カセットが入っていない。	カセットを入れる。
雑音が入る	近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している。	携帯電話などから離して使用する。
テープ再生中に勝手に早送りになる	ブランクスキップが働いている。	ブランクスキップを解除する。(「いろいろな聞きかたをする」参照)
音量が大きくならない	AVLSが働いている。	AVLSを解除する。(「音もれを抑え耳にやさしい音にする」参照)
音が途切れる雑音がする	ヘッドホンのプラグが汚れている。	ヘッドホンのステレオミニプラグおよびリモコンのプラグをきれいにクリーニングする。
	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。乾電池を新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。
動作や表示がおかしい	———	いったん電源・電池をはずして15秒以上たってから入れなおす。

主な仕様

トラック方式	コンパクトカセットステレオ
周波数範囲	◘◘ NR OFF時　30〜18,000 Hz (EIAJ*)
出力端子	ヘッドホンジャック(専用リモコンジャック)1個 負荷インピーダンス　8〜300 Ω
実用最大出力(DC時)	4 mW + 4 mW (EIAJ 16 Ω)
電源	DC 1.5 V 充電式電池（付属：NC-6WM、1.2 V、600 mAh、Ni-Cd)、単3形乾電池　1個
電池持続時間(EIAJ*)	乾電池、充電式電池の持続時間については「電源」をご覧ください。
最大外形寸法	約77.7 × 109.1 × 21.4 mm (幅/高さ/奥行き)
質量	本体　約140 g ご使用時　約205 g (充電式電池NC-6WM、テープ C-60HF含む)

●別売りアクセサリー

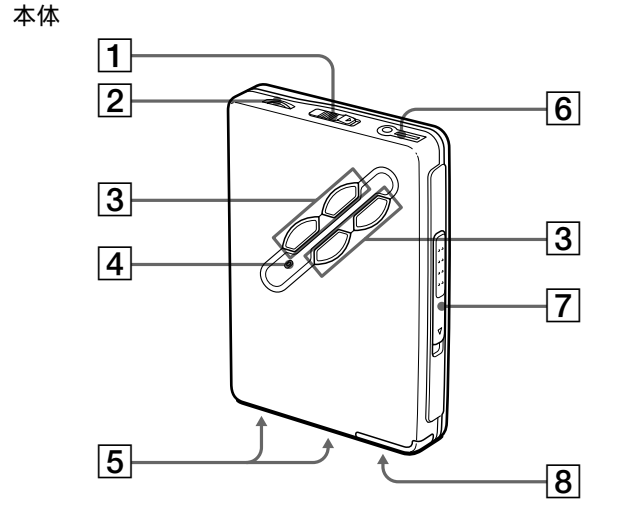
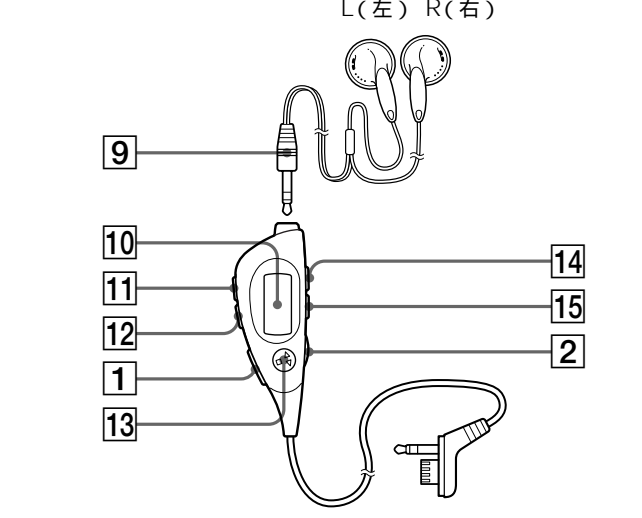
充電式ニカド電池 NC-6WM、クリーニングカセット CHK-1W、ステレオイヤーレシーバー(ヘッドホン)** MDR-ED238SP (GROOVE対応) 、MDR-E848SP、MDR-EX70SL

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

* EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。

** ヘッドホンは、本体の⌒REMOTEジャックに直接つなぐときも、リモコンにつなぐときも、ステレオミニプラグのものをお求めください。

各部のなまえ

●本体

●リモコンつきヘッドホン

1. HOLD（誤操作防止）スイッチ
2. VOL（音量調節）つまみ
3. テープ操作ボタン
4. BATT（電池残量表示）ランプ
5. 乾電池ケース用端子
6. ⌒REMOTE（ヘッドホン、リモコン）ジャック
7. OPEN（カセットぶた開け）つまみ
8. 充電式電池入れ
9. ステレオミニプラグ
10. 液晶表示窓
11. SOUNDボタン
12. MODEボタン
13. ◀▶(再生)•■(停止)ボタン
14. FF(早送り)ボタン
15. REW(巻き戻し)ボタン

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

▶ Getting Started

Choosing a Power Source

Dry Battery

Attach the supplied battery case to the Walkman, and then insert one R6 (size AA) battery with correct polarity.

Rechargeable Battery

1. Insert the supplied rechargeable battery (NC-6WM) into the charger with correct polarity.
2. Plug in the charger to the house current (mains). Full charging takes about 3 hours.
3. Insert the fully charged battery into the rechargeable battery compartment.

You can charge the battery about 300 times.

Note

- Certain countries may regulate disposal of battery used to power this product. Please consult your local authority.

When to replace/charge the battery

The BATT lamp on the main unit and the battery remainder mark in the display has 3 steps to show the remaining battery power.
When the battery is exhausted, tape playback will become unstable and noisy, and then the tape will stop. Replace or charge the battery when "▭" flashes in the display on the remote control or when the BATT lamp on the main unit goes off.

BATT lamp	Display	Condition
●	▰▰▰	There is enough battery power.
☀ (flashing)	▰	The battery power is decreasing.
○	▭ (flashing)	The battery is exhausted. Replace it with a new battery.

Notes

- When you insert a charged battery, the battery remainder mark may show "▰▰▰" or the BATT lamp may light up even if it is not fully charged. But the actual battery life is shorter.
- The battery remainder mark may temporarily show a lower level during fast forwarding or rewinding or use in extremely low temperatures.

Battery life

(Approx. hours) (EIAJ*)

Rechargeable NC-6WM fully charged	12
Sony alkaline LR6 (WM)	39
Rechargeable NC-6WM Sony alkaline LR6 (WM) used together	50

* Measured value by the standard of EIAJ (Electronic Industries Association of Japan). (Using a Sony HF series cassette tape)

Note

- The battery life may shorten depending on the operation of the unit.

Connecting the Earphones

1. Connect the stereo mini plug firmly to the remote control.
2. Connect the remote control to ⌒REMOTE.
3. Wear the "L" marked side to the left ear and the "R" marked side to the right ear. If the earphones do not fit to your ears or the sound is unbalanced, adjust the earphones to fit to your ears firmly.

▶ Operating the Walkman

Playing a Tape

1. Open the cassette holder and insert a cassette.
2. Press ◀▶ (play)•■ (stop) on the remote control and adjust the volume with VOL. (On the main unit, press ◀▶•REPEAT.)

When adjusting the volume on the Walkman

Set the VOL control on the remote control at maximum.

When adjusting the volume on the remote control

Set the VOL control on the Walkman to around 6.

Note on the cassette holder

When opening the cassette holder, make sure the tape is stopped, then slide the OPEN switch.
If the cassette holder is opened when the tape is running, the tape may loosen and be damaged.

Operation on the remote control

To	Press (display)
Play the other side	◀▶•■ 2 seconds or more during playback ("F (forward)" or "R (reverse)" appears according to the playing side)
Stop playback	◀▶•■ once during playback
Fast forward*	FF during stop ("FF" appears)
Rewind*	REW during stop ("REW" appears)
Repeat the current track (Repeat Single Track function)	◀▶•■ twice during playback *To stop a single repeat, press ◀▶•■ once*
Play the other side from the beginning (Skip Reverse function)	FF 2 seconds or more during stop ("FF" flashes)
Play the same side from the beginning (Rewind Auto Play function)	REW 2 seconds or more during stop ("REW" flashes)

* If ◀▶•■ on the remote control is pressed during fast forward or rewind, the Walkman switches to playback.

Operation on the main unit

To	Press
Play the other side	◀▶•REPEAT during playback
Stop playback	■
Fast forward	FF•AMS during stop
Rewind	REW•AMS during stop
Repeat the current track (Repeat Single Track function)	◀▶•REPEAT 2 seconds or more during playback *To stop a single repeat, press it again.*
Play the other side from the beginning (Skip Reverse function)	FF•AMS 2 seconds or more during stop
Play the same side from the beginning (Rewind Auto Play function)	REW•AMS 2 seconds or more during stop

To use the AMS*function

Press FF•AMS or REW•AMS (FF or REW on the remote control).

To	Press
Play the next track / succeeding 9 tracks from the beginning	FF•AMS once / repeatedly during playback ("AMS" and the number of tracks to be skipped appear)
Play the current track / previous 8 tracks from the beginning	REW•AMS once / repeatedly during playback ("AMS" and the number of tracks to be skipped appear)

* Automatic Music Sensor

Note on AMS and Repeat Single Track

- The AMS and the Repeat Single Track functions detect a blank of 4 seconds or longer between the tracks. If there is noise between the tracks, these functions may not recognize the blank and may not operate. Likewise, if there is a low-level segment within a track, these functions may recognize it as a blank space.

Using Other Functions

Adjusting playback mode

You can adjust the playback direction mode (⮂ or ⮐) as well as the BL SKIP mode (on or off).

1. Press MODE repeatedly. With each press the indications change as follows:

⮂ → ⮂ BL SKIP → ⮐ → ⮐ BL SKIP

- When "BL SKIP" is displayed, the tape is fast-forwarded to the next track if there is a blank space of longer than 12 seconds. You will hear repeated sets of three short beeps when skipping a blank.
- When "⮂" is displayed , both sides of the tape is played repeatedly.
- When "⮐" is displayed, both sides of the tape is played once from the side facing the tape holder.

Notes

- You cannot adjust the playback mode during fast-forward or rewind.
- The setting is stored as long as the battery is not replaced.

Notes on BL SKIP

- The BL SKIP function detects a blank of 12 seconds or longer. If there is noise between the tracks, these functions may not recognize the blank and may not operate. Likewise, if there is a low-level segment within a track, these functions may recognize it as a blank space.
- You need a blank of 10 seconds or longer at the beginning of each side of the cassette. Otherwise, the first track may not be played back from the beginning.

Playing a tape recorded with the Dolby* B NR system

Hold down SOUND until "◘◘" appears in the display.
To cancel Dolby B NR, hold down SOUND again until "◘◘" disappears.

* Dolby noise reduction manufactured under license from Dolby Laboratories Licensing Corporation. "DOLBY"and the double-D symbol ◘◘ are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.

Notes

- You cannot turn on / off the Dolby B NR function during fast-forward or rewind.
- The setting is stored as long as the battery is not replaced.

Emphasizing Sound

1. Press SOUND repeatedly. With each press, the indications change as follows:
   RV (Sound Revitalizer): emphasizes treble sound
   MB (Mega Bass): emphasizes bass sound (moderate effect)
   GRV (Groove): emphasizes bass sound (strong effect)
   none: normal (no effect)

Notes

- If the sound becomes distorted in the GRV mode, select other modes.
- You cannot change the mode during fast-forward or rewind.
- The setting is stored as long as the battery is not replaced.

Protecting your hearing —AVLS (Automatic Volume Limiter System) function

Hold down MODE until "☺" appears in the display.
To cancel the AVLS function, hold down MODE again until "☺" disappears.

Notes

- You cannot turn on / off the AVLS function during fast-forward or rewind.
- The setting is stored as long as the battery is not replaced.

Locking the controls —Hold function

Slide the HOLD switch in the direction of the arrow to lock the controls of the Walkman or the remote control.